

パッキン受口接合用滑剤 COREソープ



刷毛付き容器でらくらく作業

刷毛付き容器を採用しました。無駄なく塗れて周囲を汚さず作業できます。

持ち運びに便利なコンパクトサイズ

φ55×210mmのコンパクトサイズ。ポケットにも入ってらくらく持ち運べます。

純水ベースで安全

純水をベースとし、食品添加物としても用いられる人体に安全な成分を使用しています。

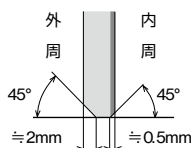
施工手順



準備するもの

- ・COREソープ（滑剤）
- ・やすり、グラインダー
- ・メジャー又はものさし
- ・油性ペン
- ・ウエス
- ・作業手袋

その他必要に応じて準備してください。



①やすりやグラインダーを用いて、管端のバリ取り、面取りを行う。

⚠ 管を切断して使用する場合は、のこ盤などを用いて垂直に切断し、内外面のバリ、カエリを完全に除去して、面取りを行ってください。
面取りの目安は、外側2mm、内側0.5mmです。



②立て管挿入代*(65mm)の位置に、油性ペン等で標線を記入する。

※横枝管挿入時は滑剤不要です。



③管端から標線までと、受け口のパッキンを固く絞ったウエス等で清掃する。

⚠ ゴミや糸くず、油分などが付着しないようにご注意ください。



④COREソープを管端と、受け口のパッキン内面全周に切れ目なく塗布する。

⚠ 滑剤塗布後のごみやほこりの付着にご注意ください。



⑤管軸を合わせて、標線の位置まで挿入する。

⚠ 挿入後は配管が均一に標線の位置まで挿入されていること、パッキンに異常がないことを確認してください。

